

(別紙1)

事業報告書

事業名	遠隔要約筆記練習会開催事業
趣旨・目的	<p>コロナ禍でこれまでのような現地でのイベントが、遠隔会議システムを使った会議や講演会などへ移行。</p> <p>場所や形態に関わらず、中途失聴・難聴者にとって要約筆記が必要。</p> <p>遠隔要約筆記を提供できるようにするための事業。</p>
事業実施の地域及び対象者	要約筆記者、中途失聴者、難聴者
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・遠隔会議システムの使用方法等の知識を深める。 ・遠隔要約筆記のシステムを導入し、要約筆記者、利用者ともにシステムを理解し、使いこなせるようにする。 ・実際の現場を想定した練習を繰り返すことで、改善点、問題点を洗い出し、安心して使えるようにする。
事業実施期日	3年4月～4年2月 練習会の実施内容について検討重ねつつ週1回の練習会を開催。
事業実施の果効	<ul style="list-style-type: none"> ・どんな場面においても中途失聴者・難聴者が安心して参加できる環境の整備ができる。 ・コロナ禍で実際に会うことは減少したが、遠隔会議システムを通じての交流も深まり、これまで利用を躊躇していた人も、前向きに参加できるようになった。 ・使用方法に慣れたことで、新しい場面にも要約筆記等が利用されるようになった。
備考	<p>Zoomの費用について</p> <p>個人での申込しかできませんでしたので、個人名での契約になっておりますが、団体の了承は得ております。またこの練習会を始めたのが令和2年10月で、そのうちの上記期間をこの計画の対象とさせていただきました。1年目は割引がございましたが、2年目からはなくなりましたので、途中で料金に変更になっております。</p>

(別紙2)

収 支 精 算 書

【収入】

(単位：円)

項 目	金 額	説 明
補助金交付金額	58,500	
自己資金	1,443	①+②+③+④
①参加料収入		
②会費等		
③寄附金等		
④その他	1,443	
助成金等収入		①+②+③+④
①補助金収入		
②委託金収入		
③その他		
その他資金収入		
合 計	59,943	

【支出】

項 目	金 額	説 明 (使途、精算根拠等)
報償費	42,000	講師謝金 @1,000円×42回
通信運搬費	12,415	遠隔会議システム利用料 @15,048円×1.1×9/12カ月
通信運搬費	5,528	遠隔会議システム利用料 @20,100円×1.1×3/12カ月
消耗品費	0	
合 計	59,943	

(注) 交付決定を受けた事業の収支について記入してください。